



Anniversary OF AN ICON

ティファニー セッティング誕生130周年を祝して
愛と永遠のスタイルの象徴

ティファニーは、贅沢と魅惑のジュエリーの代名詞であり、ロマンティックな愛の象徴でもあります。それを具現化するのが、創業者チャールズ・ルイス・ティファニーが1886年に紹介したティファニーセッティングです。6本のプラチナの爪で、ダイヤモンドをバンドから持ち上げるように支えるこの革新的なセッティングによって、ブリリアントカットダイヤモンドの輝きは最大限に高められています。今日、ティファニーセッティングはエンゲージメントリングとして世界一有名であり、地球上で最も美しいダイヤモンドを扱うジュエラーと称されるティファニーのシンボルになっています。

この素晴らしい遺産は、世代を超えてカップルの心の中に生き続け、ティファニーの職人たちの手で脈々と受け継がれてきました。ジェモロジスト、セッティング師、宝石加工技師、研磨師。彼らはその匠の技で伝説のリングを世に送り出し、そしてその伝統を今なお守り続けています。ティファニーが誇るこの最も輝かしいデザインを形作るのは、厳密な基準と優れた技術、そして強い自尊心です。リング誕生130周年を記念して、ティファニーの献身的な職人たちがそのすべてを語ります。

世界一有名なエンゲージメントリング、ティファニーセッティングは、地球上で最も美しいダイヤモンドを扱うジュエラーと称されるティファニーのシンボルになっています。

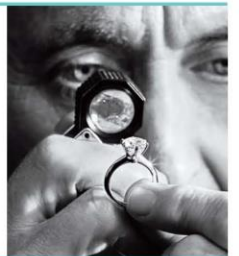


一期一会

「ティファニーセッティングには、一つとして同じものは存在しません。」1999年からティファニーの宝石加工技師のヘンリー・シウダ (Henry Siuda) はそう語ります。「どのリングにも、それを作った人ならではの芸術性が表れているからです。」シウダはさらにこう続けます。「1つのダイヤモンドを発見してから完成するまで、私は1年かけて取り組み、ティファニーの名にふさわしいエンゲージメントリングを生み出します。」

基準への適合

ティファニーセッティングには、最も厳しい評価基準を満たしたダイヤモンドだけが使用されます。1985年からティファニーのチーフ・ジェモロジストを務めるメルヴィン・カートリー (Melvyn Kirtley) は、世界最高級のダイヤモンドであってもその99.96%は採用しないと切り切ります。「なぜなら、そこにはただの品質とティファニー品質の違いがあるからです。ティファニーは4Cだけでなく、存在感<PRESENCE>も加えた5つの基準をもとに鑑定をします。ブリリアンスやシンチレーション、そしてディスパージョンにおいて優れたものでなければ、ティファニーのダイヤモンドと呼ぶことはできないのです。」



不朽の伝統

「自分の扱っているものが最高品質のダイヤモンドだということは理解しています。ティファニーが求めるレベルの優れたリングをつくるのが自分の責務だと思っています。」2001年からティファニーのダイヤモンドのセッティング師を務めるトマス・ジウラ (Tomasz Dziwura) はこう語ります。「私は、美しいダイヤモンドが宙に浮いて見えるような完璧なセッティングを手作業で行います。それは、130年前から変わることなく受け継がれている技術です。」

卓越した研磨技術

石座はダイヤモンドのセット前に磨かれ、さらにセット後もう一度磨き上げられます。「私は、ダイヤモンドの全57面のファセットを精密に研磨します。輝きの足りないファセットが1面でもあれば、それは失敗なのです。」2003年からティファニーの研磨師を務めるマネック・パテル (Manek Patel) はそう語ります。



信頼と誠実

ティファニーのダイヤモンドエンゲージメントリングにはすべて、保証とティファニーダイヤモンド鑑定書が付属します。このようなサービスを提供するジュエラーは、ごく僅かに限られています。このように顧客サービスに全力を傾けてきたからこそ、ティファニーは最高品質のダイヤモンドジュエラーとしての名声を築き上げ、ティファニーの真髄ともいえるべきティファニーセッティングのエンゲージメントリングを作り上げることができたのです。

ティファニーセッティングは、ティファニー・アンド・カンパニー・インクでのみご購入いただけます。